大館市架け橋スタートカリキュラム（案）

月	4
期	小学校１年　第１期
ねらい	小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、学級の友達や上級生、先生等と進んで触れ合い、楽しく安心して生活する。

身に付けたい資質・能力

知識及び技能の基礎

- 楽しく生活するために大切なこと（元気のよい返事や明るいあいさつ、時間を守ることなど）のよさを実感し、進んで実践しようとする。（アイウエオ）
- 友達と一緒になかよく運動や遊びに取り組み，身体を動かす気持ちよさや楽しさを味わう。（アイウ）
- 新しい学習に興味をもち、教科書や鉛筆など学習用具の正しい使い方や姿勢などの学習の約束を生かそうとする。（イエ）
- したことや見付けたこと、気付いたことなどを、姿勢や口形、声の大きさなどに気を付けてはきはきと話す。（ケ）
- 読み聞かせを聞いて本に興味をもち、学級文庫などから読みたい本を見付けて読もうとする。（オコ）

思考力・判断力・表現力の基礎

- 話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを、落とさないように注意して聞く。（カケ）
- 身近なことや経験したこと、気付いたことなどを友達と伝え合う楽しさを味わう。（ケコ）
- これまでの経験を生かし、自己紹介で伝えたいことや伝え方などを考え、友達とやりとりすることを楽しむ。（カケコ）
- 身近な場所の春の様子を観察して季節の変化に気付き、友達と伝え合ったり遊びや生活に取り入れたりする。（カキケ）
- 学校探検で見付けたことや気付いたことから伝えたいことを選び、絵や言葉で表現し友達と伝え合う。（カクケコ）
- 身の回りの事象や具体物と関連させながら、ひらがなや数量、形などを実感として捉える。（カク）

学びに向かう力・人間性

- 新しく出会う先生や友達と進んで触れ合い、一緒に活動する楽しさを感じる。（イウオ）
- 相手や場に応じたあいさつや言葉遣いなどを考えて、進んで関わろうとする。（イオケ）
- 相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして、気持ちを調整しながら楽しく生活しようとする。（ウオ）
- 自分でできることや当番、係の仕事を、友達と協力し合いながら、進んでしようとする。（アイウ）

具体的な展開の参考になります。

「幼児教育と小学校教育がつながるってどういうこと？」
（文部科学省　令和6年10月）

「幼保小の架け橋プログラム」
カリキュラム作成研修資料
（大館市　令和5年3月）

大館市立〇〇小学校　架け橋スタートカリキュラム

《第１週》
ねらい　小学校に興味をもち、新しい生活を楽しむ。

〇〇小学校区　共通の視点
（例）言葉で伝え合う力
自立心　協同性

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
朝		・好きな遊びをしたり　読み聞かせをきいたりして過ごす。★A ・あいさつ　・健康観察　・今日の予定			朝の会
1		音楽・生活 ＊1「うたっておどってなかよくなろう」 「はじめましてともだち」 ・知ってる歌やダンス、ゲームなどを歌をみんなで楽しみ仲よくなる。	音楽・生活 ＊1「うたっておどってなかよくなろう」 「はじめましてともだち」 生活・国語・学活 ＊2「はじめましてきょうしつ」 「こんなものみつけたよ」	学活 ＊5「あさのかいをはじめよう」 ・朝の会の内容や日直さんの役割などを話し合って決め、自分たちで朝の会を進めようとする。	音楽・生活・体育 ＊1「うたっておどってなかよくなろう」 「はじめましてともだち」 ＊6「ならびっこしよう」 「にんじゃになってしゅぎょうにちょうせん！」★C
2	学校行事 〈入学式〉	生活・国語・学活 ＊2「はじめましてきょうしつ」 「こんなものみつけたよ」 ・園との違いから学校生活の約束やルールを知っていく。		算数 「くらべたことがあるかな　おおいのはどちらかな」 ・身近にあるもの（具体物）を操作しながら数えたり比べたりする。 ・園の体験例（算数科年間指導計画）参照。	国語・書写 ＊3「はるがきた」 「かくことたのしいな」 「ひらがな」
3	学校行事 〈入学式〉	書写・国語 ＊3「じぶんのなまえをかこう」 「はるがきた」	学校行事・体育 身体測定・視力検査 「ならびっこしよう」 ・遊びやゲームを通して、自分の番号や番号順の並び方等を覚える。	生活・国語・書写・図工 「はじめまして　ともだち」 「どうぞ　よろしく」 「じぶんのなまえをかこう」 「すきなもの　いっぱい」 「おしえて　みんなの　すきなもの」 ・食べ物や乗り物、動物など好きなものをたくさん描いて友達と交流する。 ・児童が選んでかけるように、クレヨン、クーピー、色鉛筆、色画用紙等を用意する。★B	
4	学活 「なかよし　いっぱい」	学活 ＊4「たのしいきゅうしょく」 ・給食クイズ等を通して、栄養やマナー等について知っていく。	学活 ＊5「たのしいきゅうしょく」 ・２年生の教室に準備・片付けの様子を見に行き意欲を高める ・準備・片付けの仕方を考える。	学活 「たのしい　きゅうしょく」 ・準備、片付け名人目指して、自分たちでする。	学活 「たのしい　きゅうしょく」 ・準備、片付け名人目指して、自分たちでする。
5		生活・学活 「あんぜんにかえろう」 「かえりのしたくをしよう」 「たのしかったことを伝えよう」（〇〇タイム）	書写・国語 ＊3「いろいろなせんをかこう」 「かくことたのしいな」 学活 「あんぜんにかえろう」 「かえりのしたくをしよう」 「たのしかったことを伝えよう」（〇〇タイム）	学活 ＊5「かえりのかいをはじめよう」 ・帰りの会の内容や日直さんの役割などを話し合って決め、自分たちで帰りの会を進める。	学校行事 〈交通安全教室〉 「あんぜんに　あるこう」
帰り		・明日の予定 ・あいさつ	・明日の予定 ・あいさつ	帰りの会 たのしかったことを　つたえよう（〇〇タイム） みんなで　たのしもう あしたは　なにが　あるかな	

「幼保小の架け橋プログラム」カリキュラム作成研修資料集（大館市　令和5年3月）
★A…Ｐ３７
「幼児教育と小学校教育がつながるってどういうこと？」（文部科学省　令和6年10月）
★B…Ｐ７１　★C…Ｐ７９

環境の構成・援助のポイント

＊朝の時間＊

下図のように、子どもが見て自分の力で朝の準備ができる絵図・写真を掲示しておく。

子どもたちが遊びを選ぶことができるように、折り紙や絵本、積み木等いくつかの遊びのコーナーを設ける。

*1　知っている曲やゲームだと安心できるので、子どもたちに園で歌った歌を尋ねたり、1年生の音楽科・生活科の年間指導計画の備考「♥架け橋ポイント」を参考にしたりして進める。

*2　教室や廊下・玄関等でみつけたもの・ことを発表し、「保育園と似てる・違う。」「保育園ではこうだったよ。」「学校では…。」と子どもと教師が一緒に話しながら学校生活の約束やルールなどを知っていくようにする。

*3　学校の勉強に対して関心や意欲が高まっているので、教科書を読む・鉛筆でひらがなや数字を書く等の時間を一日の中に短時間でも設定し、小学生になった喜びを感じられるようにする。その中で、鉛筆の持ち方や字を書く時の姿勢などの指導をくり返しながら定着を図る。

*4　T1として栄養教諭に話してもらうなどもできる。園での食育の知識を引き出しながら、バランスの良い食べ方や給食のマナーやルールを学ぶことができるようにする。

*5　朝の会・帰りの会、係の仕事、給食の準備・片づけ等は、園で経験してきているので、子どもたちの意見を聞き、手順やルール決めに生かす。

*6　運動遊びやゲーム等を通して、楽しい雰囲気の中で集団行動を身に付けたり体をほぐしたりする。園でもマット・跳び箱・平均台・フラフープ・ゴム紐・ロープ・コーンなどを利用した様々な動き（飛び越える、くぐる、転がる等々）を経験しているので、それを生かして安心して楽しんで運動遊びができるように場の設定を工夫する。

*7　校庭や花壇・畑・プール等々の学校の周りの環境や施設などに興味・関心をもたせ、学校探検につなげていく。